

TTC ゆったり山行実施記録表

2019年3月3日 報告者:T.K

1. 山行名	七沢 見城山から日向山	神奈川県 (360/404.3m)
2. 実施日	平成31年3月2日(土) 日帰り	マイカ利用(12名)・路線バス利用(2名)
3. 天候/参加人数	天候:晴 レベル★	参加者; 申込14名/実施14名(男5名/女9名)
4. パーティスタッフ	省略	
5. 参加メンバー	省略	
6. 費用	現地集合(各自精算)	
7. 歩行/行動時間	歩行3:10(計画3:35)/行動5:20(計画5:15)*歩行時間・昼食・休憩時間を含む	
実行コースタイム記録		
(集合・体操)	2	13 (七沢へ) 45 (亀石・大釜弁天) 20
広沢寺温泉駐車場	愛宕神社登山口	尾根
9:00	9:10	9:12
	30 (昼食)	2 25 5 10 3
日向山山頂	日向梅林	日向薬師参拝
10:40	10:50	11:20
	12:20	12:22
	12:45	13:10
		13:15
		13:20
		13:25
		13:35
		13:42
		13:45
(野菜直販)	35	(解散)
七沢荘前	県道出会	広沢寺温泉駐車場
	14:00	14:20
コースの概要、特記事項、反省事項等		
<p>前日まで雨模様の日が続いていたが週間予報でこの日だけが晴れ、心配することもなくこの日を待った。朝からいい天気、絶好の日和になった。広沢寺温泉前の無料駐車場に9:00時集合、意外に車が多く体操をしている間にも車が来て、ほとんどの人がこの先の弁天岩のクライミングを愉しむ人のようである。この弁天岩はクライミング初心者の講習やトレーニングによく使われる神奈川を代表するエリアのひとつだそう。見た顔と出会った。TTCメンバーのSさんである。やはりクライミングに来たようだ。笑顔で挨拶して別れた。消防隊員が安全登山のPRに来て全員にホカロンを配りながら気を付けて楽しんでくださいと声を掛けられた。Yさんのリードで体操をしCLからスタッフと新人の紹介、今日のコース概要を説明し出発。先頭を歩行ピッチリードに絶大の信頼があるSLにお任せし、愛宕神社の急階段から始まる登山を開始する。</p> <p>どうやら今日のコースは我々専用の様である。見城まで急登が続く。途中休憩を入れてゆっくり1時間ほどかけて見城山頂に到着。出発時に吹いていた冷たい北風が止んで今は快適、よく晴れているが遠望はボケている春特有の眺めである。眼下に相模平野が広がる。横浜辺りも見えたがランドマークタワは確認できなかった。</p> <p>見城という名は室町時代に山城があったことが由来だそう。一息入れて日向山へと向かう。見城から急坂を鞍部の七曲り峠まで下る。峠は四辻になって右は大釜弁天、左は七沢登山口、まっすぐ進めば日向山の山頂への登りになる。日向山山頂到着10:42、祠と日向山の標識があり眺望は厚木市街地と狭い。10分ほど休憩し緩やかな下り坂を辿り日向薬師へ向かう。</p> <p>少し雲が出てきたのか陽が陰るようになった。天気は下り坂、今日一日のお天気の予報である。日向林道のへ降りる手前のさほど大きくない梅園が丁度満開で人影も少ないので各自用意したシートを敷いて梅の花を観ながら昼食休憩にした。ここまで山中も4、5人の人を見ただけで、この梅園もオンリーユースだった。昼食後にIさん、Yさんの提案でTTC会歌「丹沢の四季」を合唱した。歌詞カードもハーモニカもなかったがアカペラで1番だけくり返して歌った。新人さんの3名はちょっと驚いた顔をしていたが3月の総会で合唱する予定になっていると話したらうなずいていた。きっと馴染んで良い仲間になってくれるだろうと思った。林道に降りるとすぐに満開の大きなミツマタの木が目についた。大ぶりの黄色い花をたくさんつけた見事なミツマタだった。花と比べる? 集合写真のリクエストにSさんのカメラが素早く反応した。改装なった萱葺屋根の美しさにうなずき、日向薬師を参拝する。</p> <p>車が走れる日向林道を一列になって七沢温泉に向かう。途中の見晴台に登り厚木市街を眺め、林道から離れた亀石を見て七沢温泉へ。警察に追われたプロレタリア作家小林多喜二が逗留した福本館の離れ屋を見学、七沢日帰り温泉近くの野菜直売所でどれでも100円の野菜を買ってさほど退屈もせず県道に出たところでバスに乗るYさんとSさんと別れた。ここから15分ほど歩き駐車所に14:20頃到着、無事解散となった。早春の里山歩き、ゆったり山行そのもの、みなさん満足されたように思います。ほどよい疲れでした。</p>		